

水理計算ソフトウェア「奔流」ユーザーズガイド

HONRYU クイックスタート



この商品の取り扱い・操作についてのお問い合わせは

 0120-38-0420

受付時間 9:00～17:00(土,日,祝日を除く)

上記フリーダイヤルをご利用いただけないお客様は、下記の番号をご利用ください。

TEL 092-285-0124 FAX 092-285-2309

ヤマソフトプランニング株式会社 ユーザーサポート

〒819-0055 福岡県福岡市西区生の松原4-23-12 生の松原グロー202

 <http://www.yamasoft.co.jp>

本書（クイックスタート）の利用方法

「奔流」を動作させる前に必ず本書をお読みください。
本書では、「奔流」をご利用いただくにあたって、確認していただきたいことや準備していただくことについて解説しています。

第1章 起動する前に必ずお読みください。

「奔流」シリーズのサービス体制について確認してください。また、「奔流」を使用するために準備していただきたい機器について解説しています。

第2章 セットアップを行ないます。

「奔流」シリーズの各アプリケーションプログラムをハードディスクへインストールする方法。ネットワーク対応版のインストールについて解説しています。

第3章 「奔流」シリーズの起動方法を説明しています。

「奔流」シリーズを使用するための基本的な操作方法を解説しています。

第4章 USBプロテクトキーの利用方法を説明しています。

（当社では WibuKey を使用しています）

目次

第1章	ご利用いただくにあたって	2
	ユーザーズ登録のご案内	3
	ソフトウェアライセンス契約	4
	お問い合わせ/ご意見 ご要望書	8
	破損DVD・キー媒体修復申込書	9
	必要な機器	10
第2章	セットアップ	
	「奔流」アプリケーションプログラムのインストール	11
	「奔流」アプリケーションプログラムの削除の手順	15
	ネット対応USBキードライバ(WibuKey)のインストール	16
	WibuKey 「ネットワークサーバー」の起動	19
第3章	起動	
	「奔流」の起動	20
第4章	ネット版USBキー(WIBU-KEY)運用説明	
	「奔流」ネット対応USBキー(WibuKey)の概要とヒント	21
	「奔流」ネット対応USBキー(WibuKey)に関するQ&A	22
	起動するためのキー情報調査	24
	バージョンアップ時、追加購入時の作業	26
	USBキーの故障(破損)を確認する方法	28

第1章 ご利用いただくにあたって

パッケージ内容一覧

●DVDディスク

「奔流」インテグレーションDVD 1枚

「奔流」のセットアップ用プログラム、本解説書PDF、USBキードライバが入っています。

●プロテクトキー

プロテクトキー情報が書き込まれています。大切に取り扱いってください。

USBキー本体 1本

キー情報のみ購入の場合は、USBキー本体は含まれません。お持ちのUSBキー情報を更新いたしますので、I-26 ページの手順をご確認ください。

名札(ネームプレート) 1枚

名札の製品番号(Serial)は、お持ちの「奔流」に固有の番号です。最新版プログラムのダウンロードや、バージョンアップ等、当社サービスを受ける場合に必要です。

【ご注意いただきたいこと】

USBキー本体は、破損による現物交換(有償)以外、原則として**再発行出来ません**。再発行を依頼される場合、当社が負うリスクを鑑み、2本目ライセンス価格(定価の8割程度)でのご提供とさせていただきます。くれぐれも紛失の無いようご注意ください。

●ユーザー登録カード 1枚

弊社製品をお買い上げいただいた方に、弊社より直接情報を提供するときに必要なものです。今後のサービス・ご案内は、登録カードに基づいて行います。

以上がパッケージの一覧です。

ヤマソフトプランニングユーザー登録のご案内

ヤマソフトプランニングではユーザーサポートシステムを設け、皆様にソフトウェアのサポートサービスを行わせていただいております。

ご登録内容 ・本パッケージに同封されております「自動ユーザー登録完了のお知らせ」をご確認下さい。登録内容の誤りや変更などがございましたら弊社ユーザーサポートまでご連絡下さい。

サポートサービス ・お電話によるお問い合わせ 0120-38-0420 または 092-285-0124
きめ細かなサポートサービスをご提供させていただくために、専任の技術者が製品に関するご質問、ご相談を承ります。
・メール、FAXによるお問い合わせ
torrent@yamasoft.co.jp までメールいただくか、本冊子内の「お問い合わせ書」をコピーしご利用ください。

サポート期間 ・最新バージョンのみサポートの対象となります。ご購入後3年以内にプログラムがバージョンアップされた場合は、ご購入時期に応じた優待価格でのバージョンアップを提供させていただきます。

ソフトウェアライセンス契約

お客様が「プログラム」をダウンロード、導入、複製、アクセスあるいは使用されると、このプログラムのご使用条件（以下「使用条件」といいます）に同意されたものと見なされます。

他の個人、会社あるいは法人に代わってこの使用条件に同意される場合は、お客様はそれらの個人、会社あるいは法人にこの使用条件を順守させる全権限を有していることを表明・保証いただくものとします。

この使用条件に同意いただけない場合は、お客様は「プログラム」をダウンロード、導入、複製、アクセスまたは使用することなく、かつ直ちに「プログラム」をその調達元に返却することにより、これらと引き換えに支払済料金の返金を受けることができます。但し、クーリングオフ期間中に限ります。

「プログラム」とは、プログラムの原本ならびにそのすべての複製物（全体複製か部分複製かを問わない）を含めて、次のものを意味します。1) 機械で読み取りうる形の命令およびデータ、2) その構成要素、3) 関連するライセンス資料、4) ライセンスキー（USBキー、あるいはフロッピーキーディスク）、5) ソフトサポート利用の権利及び最新版ダウンロード。

「お客様」とは、個人またはひとつの法人を意味します。

この使用条件は、本「プログラム」の使用に関する両当事者間の完全、唯一の合意文書であり、お客様の「プログラム」の使用に関する、事前の両当事者の口頭または書面による通知等のすべてに代わるものです。

【1. お客様の権利】

使用権

「プログラム」は、ヤマソフトプランニング有限会社（以下ヤマソフト）が所有権を有しています。「プログラム」は、著作権により保護されており、使用許諾されるものであって、売買の対象となるものではありません。

ヤマソフトは、お客様が「プログラム」を適法に取得した場合、お客様に対して「プログラム」の非独占的な使用権を許諾します。

お客様がこの「プログラム」を既に取得済みの「プログラム」に対するアップグレードとして取得した場合、そのアップグレード「プログラム」を導入した後は、アップグレード前の「プログラム」を継続的に所有もしくは他人に移転することはできません。

お客様は、遠隔地からのアクセスを含めて「プログラム」を使用する何人（なんびと）もが、お客様に認められた使用許諾範囲内でのみ使用し、かつ、この使用条件に定める義務を守るよう適切な措置を講じるものとします。

お客様は、1) この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、

結合、配布もしくは送信すること、2) 法律の強行規定のある場合を除き、「プログラム」を逆コンパイル、逆アセンブルもしくは翻案すること、または3) 「プログラム」を再使用許諾、賃貸もしくは貸与することはできません。

お客様がこの使用条件に違反した場合には、ヤマソフト はお客様に対する使用許諾を終了することができます。この場合、お客様は「プログラム」の返却、ならびにそのすべての複製物を速やかに破棄するものとします。

解約可能期間

お客様が、いかなる理由であっても「プログラム」に対して満足いただけず、かつお客様が当初の使用権取得者である場合、納品書（発行されない場合は領収書）の日付から30日以内に「プログラム」をその調達元に返却することにより、これと引き換えに支払済料金の返金を受けることができます。

「プログラム」の移転

お客様は、「プログラム」およびお客様が「プログラム」を使用する権利ならびにこれに関する義務のすべてを第三者に移転することができます。ただし、この第三者がこの使用条件に同意する場合に限りです。また、この場合、お客様はこの使用条件全て（「プログラム」及び無料サポートを受ける権利）を渡すものとします。移転後は、お客様は「プログラム」を使用することはできません。

【2. 使用料金】

「プログラム」の料金は一時払い料金です（サポート料金も含まれます）。

【3. 保証の内容と制限】

ヤマソフト は、「プログラム」について、お客様が「プログラム」をヤマソフト所定の稼働環境で使用する限り、ヤマソフト所定の仕様に合致することを保証します。かかる保証は、「プログラム」の変更の加えられていない部分についてのみ適用されるものとします。ヤマソフトは、「プログラム」の実行が中断しないこともしくはその実行に誤りがないこと、または、すべての誤りが修正されることを保証しません。「プログラム」の使用結果については、お客様の責任とします。

ヤマソフトは、お客様に対して、既知の「プログラム」の誤り、誤りの修正、制限事項および回避措置に関する情報を含んだユーザー専用コーナーへのアクセスを追加料金無しで提供します。

保証期間中に「プログラム」が保証どおり稼働しない場合で、かつ、ヤマソフト無料サポート、及びヤマソフトホームページユーザー専用コーナーにある情報で問題を解決できない場合には、お客様は、当該「プログラム」をその調達元（ヤマソフトまたはヤマソフトビジネス・パートナー）に返却することにより、これと引き換えに支払済料金の返金を受けることができます。

以上の保証は、「プログラム」および記憶媒体についての保証のすべてを規定したもので、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件に代るものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるも

のとします。この場合の保証も「プログラム」の保証期間内に限定され、当該保証期間終了後は、いかなる保証も適用されません。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証の適用期間の制限が禁じられている場合、強行規定の制限を受けるものとします。

以上の保証は、お客様に一定の法的権利を与えておりますが、国または地域によって異なる場合があります。

【4. 責任の制限】

お客様が ヤマソフトの責に帰すべき事由（契約不履行、過失、不実表示または不法行為などを含みます）に基づく損害に対して救済を求める場合、ヤマソフト の賠償責任は、請求の原因を問わず、次の各号に定めるものに限られます。 1) ヤマソフト の故意もしくは過失によってお客様に生じた身体、生命および有体物に対する賠償責任。 2) お客様に現実に発生した通常かつ直接の損害に対し、損害発生の直接原因となった当該「プログラム」の使用料金相当額を限度とする金銭賠償責任。

本条の責任の制限は、ヤマソフト に「プログラム」を提供した「プログラム」開発者ならびに ヤマソフトビジネス・パートナーに対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様は、ヤマソフトおよび「プログラム」開発者ならびに ヤマソフトビジネス・パートナーに対して重複して損害賠償を請求することはできません。

いかなる場合においても、ヤマソフト、「プログラム」開発者および ヤマソフトビジネス・パートナーは、その予見の有無を問わず発生した以下の損害については賠償責任を負いません。

- (1.) データの喪失または損傷
- (2.) 特別損害、付随的損害、間接損害、およびそのほかの拡大損害
- (3.) 逸失利益（ビジネス、収益、信用あるいは節約すべかりし費用を含む）。

国または地域によっては、法律の強行規定により、上記の責任の制限が適用されない場合があります。

【5. その他】

- (1.) この使用契約は、消費者保護法規によるお客様の権利を変更するものではありません。
- (2.) この使用条件のいずれかの条項が無効または履行強制ができないとされた場合でも、その他の条項は有効に存続するものとします。
- (3.) お客様は、関連する輸出入関連法規を順守するものとします。
- (4.) お客様は、ヤマソフトがお客様の連絡先情報（名前、電話番号、電子メール・アドレスを含む）を、ヤマソフトが営業を行う地域に保存し使用することに同意されるものとします。かかる情報は ヤマソフトとお客様との取引に関連して管理、使用されるものとし、ヤマソフトの委託先、ビジネス・パートナー、事業継承先に対して、お客様との連絡を含む、それらの一般的事業目的内の用途（例えば、受注処理、販売促進等）のために提供されることがあります。
- (5.) この使用条件にもとづく請求権は、請求のいかににかかわらず、その原因が発生

した日から 2 年を経過したときに、時効により消滅するものとします。

(6.) いずれの当事者も、自己の責めに帰すことのできない事由から生じた損害については、責任を負わないものとします。

(7.) この使用条件により第三者に対していかなる訴権あるいは請求権も生じるものではなく、またお客様に対する第三者からの賠償請求について ヤマソフトが責任を負うものではありません。ただし、前述の「責任の制限」条項で認められた、ヤマソフトが法的に責任を有する、身体（生命を含む）、および有体物に対する賠償責任は除きます。

お問い合わせ/ご意見・ご要望書

- 製品に関するお問い合わせやご意見をFAXにてお寄せいただくには、この用紙をコピーしてご記入の上、下記へお送りください。

ヤマソフトプランニング有限会社 ユーザーサポート係 行

〒819-0055 福岡県 福岡市 西区 生の松原4-23-12 生の松原グロー 202号

TEL 092-285-0124 FAX 092-285-2309

フリーダイヤル TEL 0120-38-0420 FAX 0120-38-0425

E-mail: torrent@yamasoft.co.jp

HP: <http://www.yamasoft.co.jp>

(月～金, 9:00～12:00/13:00～17:00 祝祭日,弊社休業日を除く 尚,FAXは24時間受付)

■ 記入日 年 月 日

■ 貴社名

■ 部署名

■ ご担当者名

■ 住所 〒

■ TEL

■ FAX

■ e-mailアドレス:

■ お問い合わせ内容

■ 製品名

■ 製品番号 USBキーの名札に記載 Serial-

破損DVD・キー媒体修復申込書

- ・下記媒体を破損した場合の修復料は1セットにつき

「奔流」インテグレーションDVD 1式 ¥3,000 (税別)
USBキー(WIBU-KEY)交換・修復 1本 ¥20,000 (税別)

USBキー本体は購入から1年間は無料で修復・交換致します。

●申し込み手続き

下記の申込書をコピーしたものをご使用下さい。

申込書に必要事項をお書きいただき、USBキー本体交換・修理申し込みの場合は、破損した媒体と一緒に同封して弊社までお送り下さい。料金は、別にお送りする郵便振替用紙にて1週間以内にご入金下さい。

●お願い

USBキー(WIBU-KEY)交換・修復は、破損したUSB本体のご返却が条件となります。送料が着払いでお送りになった場合は、受領できませんのでご了承ください。修復した媒体の返送には受領後、約1週間程かかりますのでご了承ください。

●送り先

ヤマソフトプランニング株式会社 サポート係

〒819-0055 福岡市西区生の松原4-23-12
生の松原グロー202号
TEL 092-285-0124

修復申込書		
下記必要事項を記入してください。		
製品名	製品番号(Serial)	
貴会社名		
ご担当者名		
連絡先 住所		
TEL	FAX	
品名	数量	合計金額
<input type="checkbox"/> 「奔流」インテグレーションDVD		
<input type="checkbox"/> USBキー本体		

必要な機器

コンピュータ本体

Windows8 以降のOSを搭載したPC

メモリ

4GB 以上推奨

USBポート

DVD-ROMドライブ

セットアップのためDVD-ROMドライブが必要です。
(弊社HPよりダウンロードしてプログラムをインストールすることもできます。)

ハードディスクドライブ

空き容量150MB以上が必要

第2章 セットアップ

【注意】「奔流」シリーズのプログラムは各PCにインストールしてご使用ください。
ネットワーク上のたのPCからでは正常に動作しないことがあります。

「奔流」アプリケーションプログラムのインストール



1 DVD-ROMドライブにインテグレーション DVDをセットする

ブラウザが起動し下の画面が表示されます。
※自動起動しない場合は、DVD内の
”index.html” を開いてください。

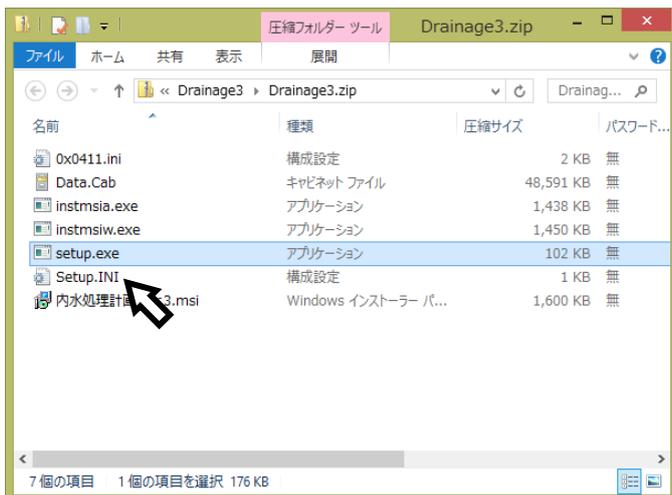
弊社のHPからもプログラムをダウンロードすることが
できます。バグ修正や小規模の機能追加のさ
れた最新版に更新されています。

<http://www.yamasoft.co.jp/ProgramDOWNLOAD.html>

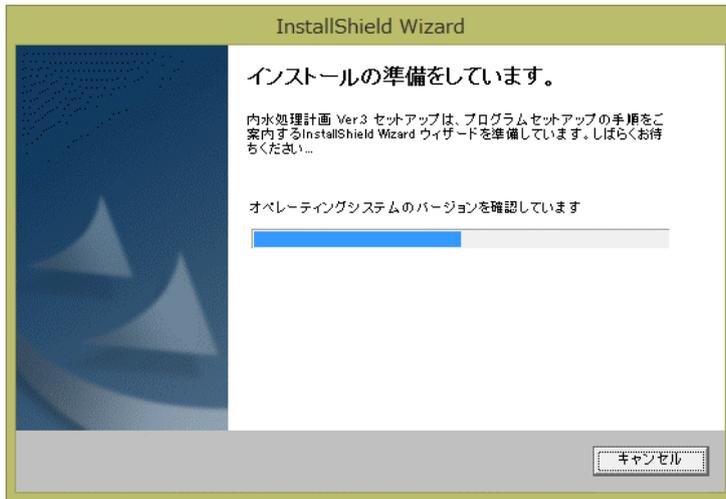


2 インストールするソフトをリストから選択し、 選択ボタンを押す。

※ ここでは例として「内水処理計画 Ver.3」をを
選択しています。



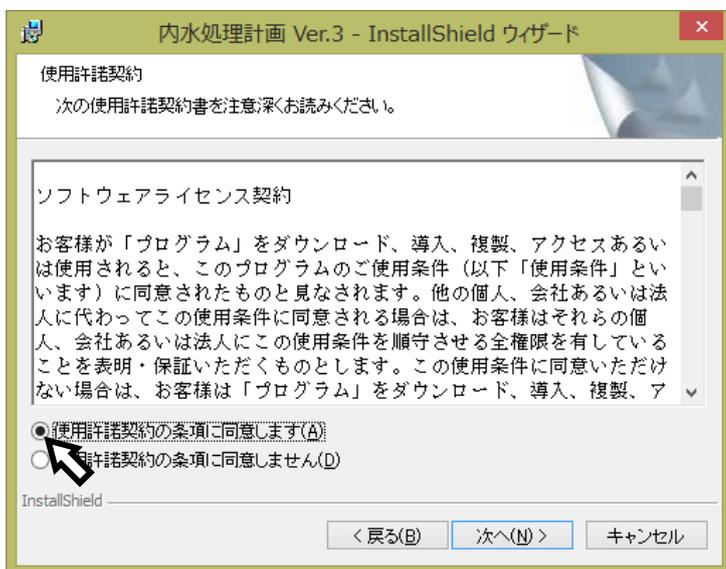
3 フォルダが開かれたら、「setup.exe」を実行する。

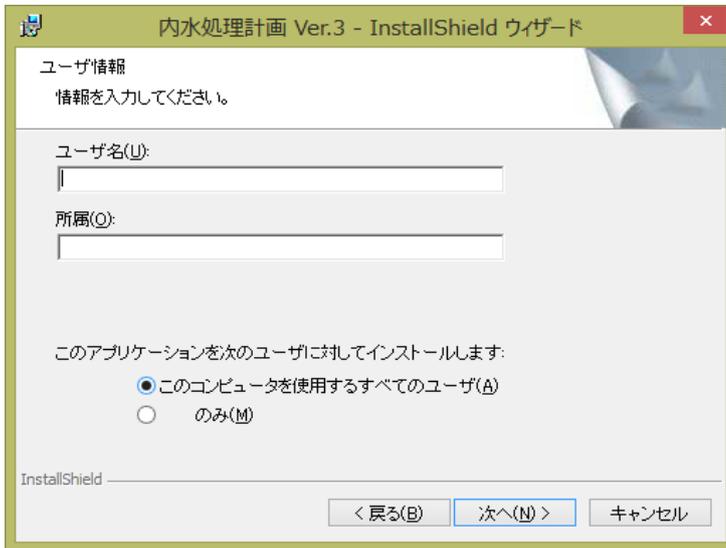


- 4 インストールの準備が始まります。
画面にしたがってインストールを続けてください。

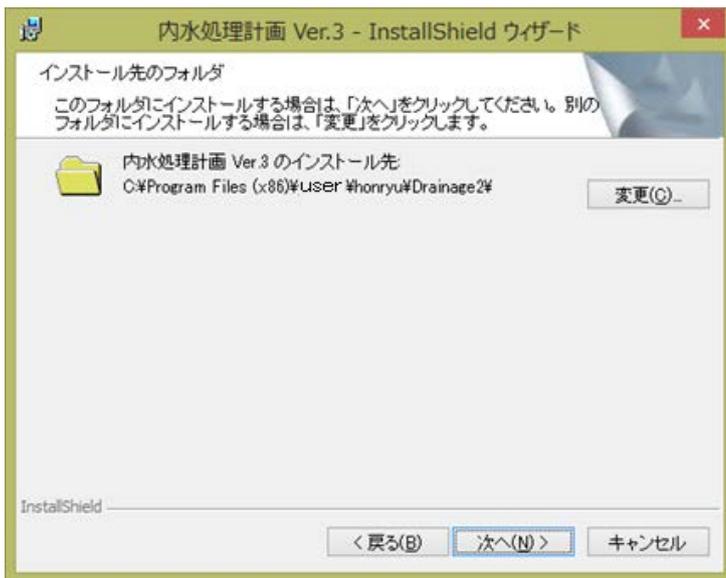


- 5 ライセンス契約を確認し、「次へ」をクリック

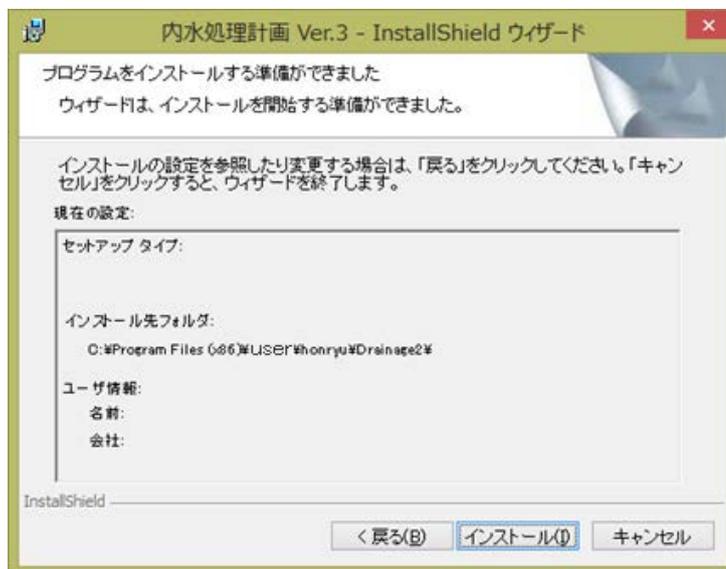




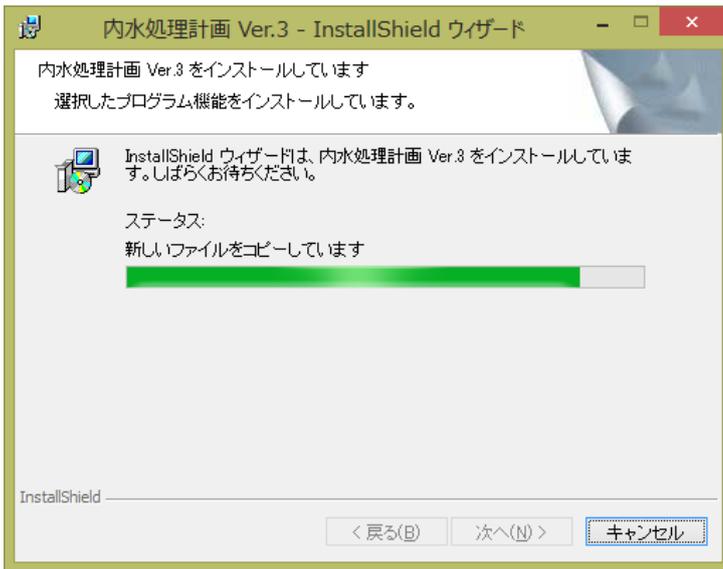
6 ユーザー情報を入力する。



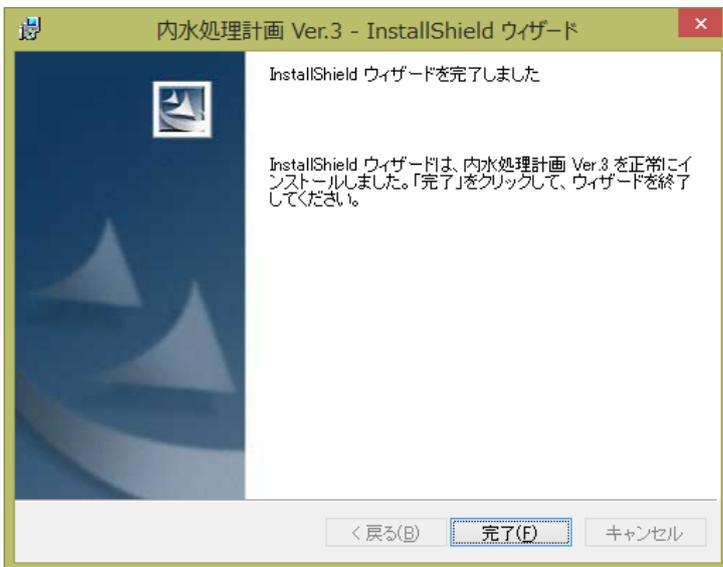
7 インストール先を指定する。



8 設定情報を確認し、「インストール」をクリックする。



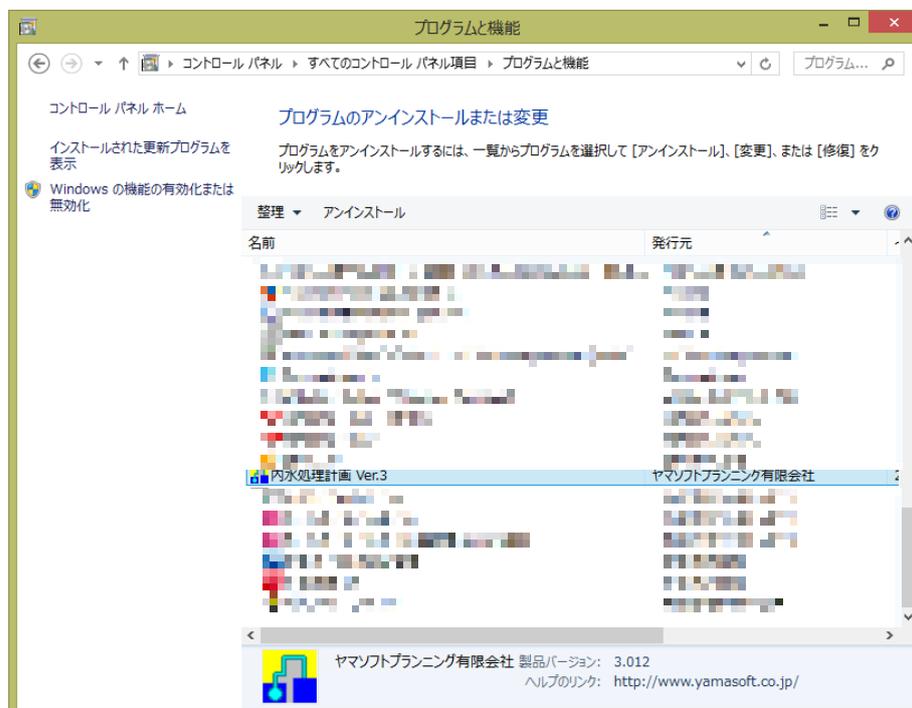
9 インストールが開始されます。



10 完了。

「奔流」アプリケーションプログラムの削除の手順

「コントロールパネル」>「すべてのコントロールパネル項目」>「プログラムと機能」からプログラムを選択し、右クリックし「アンインストール」を実行してください。



ネットワーク対応USBキードライバ (WIBU-KEY) のインストール

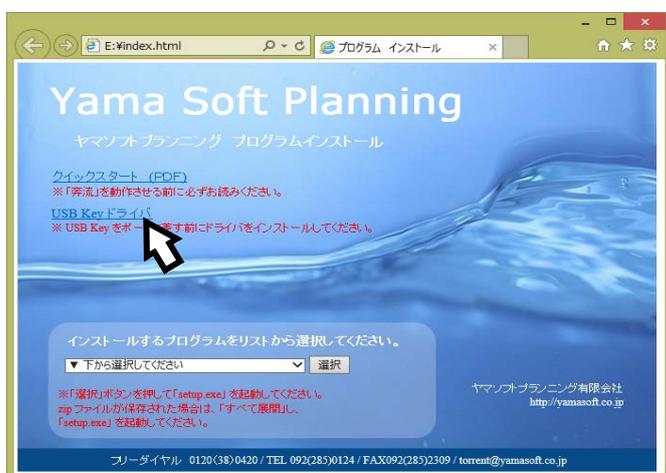
注意) サーバーとクライアントの両方にインストールが必要です。

次のプログラムがインストールされます

- WibuKey 「サーバーモニター」(トラブル時の調査プログラム)
- 「ネットワークサーバー」(USB本体が差してあるサーバーPCで起動しておく必要があります)
- 「ワイブキーヘルプ」((上記プログラムの説明書, 但し英語)

【重要】 サーバーとなるパソコンにドライバをインストールした後に、USB本体をパソコンに差し込んでください。

インストール操作



- 1 DVD-ROMドライブにインストール用のDVDをセットし、「USB Key ドライバ」をクリック

ブラウザが起動し左の画面が表示されます。

※ 自動起動しない場合は、DVD内の”index.html”を開いてください。

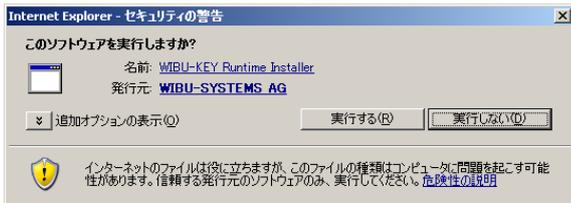


- 2 「WkRuntime.exe」を実行する。

※ ブラウザによっては、ファイルが保存される場合があります。保存後、「WkRuntime..exe」を実行してください。



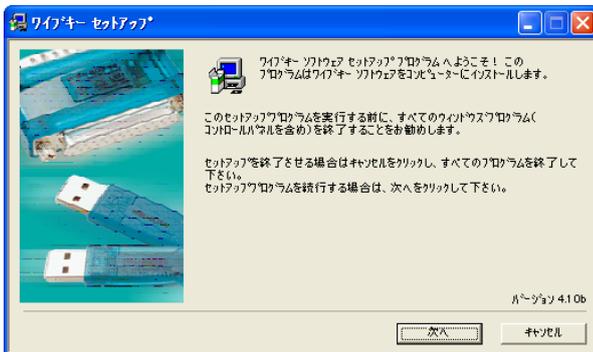
3. 実行をクリックします。



4. 下図が表示されインストールが開始されます。



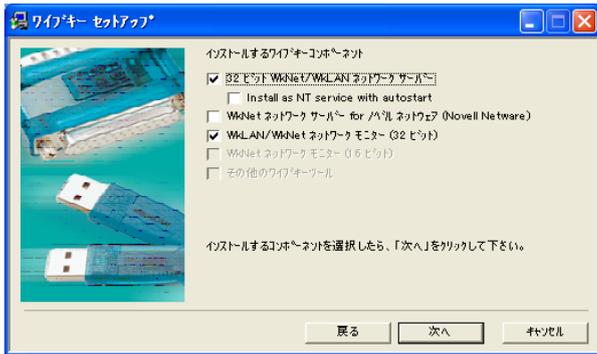
5. 画面全体に下図が表示されます。表示される指示に従って操作します。



6. 下図に列挙されている。項目に沿って操作して下さい。

・使用する言語を選択します。“次へ”をクリックして下さい。



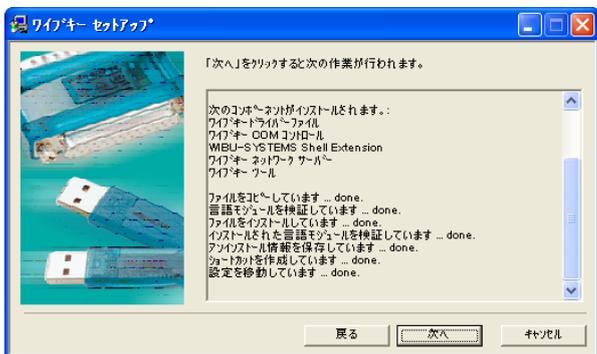


・そのまま“次へ”をクリックして下さい。（既存のチェックのまま）

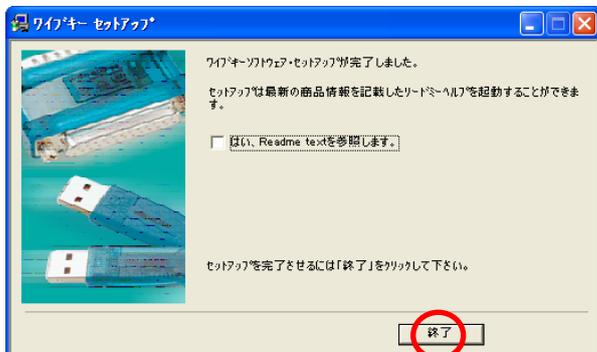
USBキー本体を装着していないパソコンでは、左記の32ビット WkNet/WkLANネットワークサーバーのチェックを外して運用することもできます。



・そのまま“次へ”をクリックして下さい。



・インストールが完了すると下図の画面になります。さらに、そのまま“次へ”をクリックして下さい。



・ReadMeのチェックボックスのチェックをはずし、“終了”をクリックして終了してください

WibuKey「ネットワークサーバー」の起動

「奔流」プログラムを使用するには、USB本体を挿入しているサーバーPCで「WibuKey ネットワークサーバー」を起動しておく必要があります

注 意 必ずUSB本体を差し込んだ後に、プログラムを起動して下さい。

1. USB本体をパソコンに差し込みます。

初めてUSBキー本体をパソコンに差し込むとドライバーを自動でインストールしますのでそのときの指示に従ってインストールして下さい。

2. 次に「ネットワークサーバー」プログラムを起動します。

「すべてのプログラム」>「WIBU-KEY」>「ネットワークサーバー」をクリックしネットワークサーバーを起動します。起動すると画面右下のタスクトレイに図1のように表示されていればネットワークサーバーが正常に起動していることとなります。

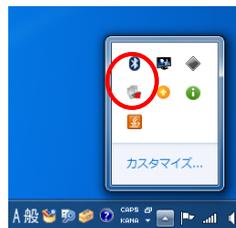


図 1

3. サーバーを開始します。

図1の丸内のアイコンを右クリックすると図2のメニューが開きます。「サーバー開始」をクリックしてネットワークサーバーを起動します。

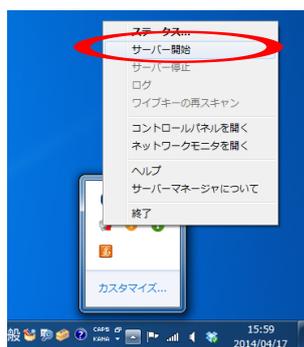


図 2

※ ネットワークサーバー を一度起動すると次回パソコン起動時から自動的にネットワークサーバーも起動します。ネットワークサーバーが起動しない場合は、ここでの手順をもう一度行って下さい。

第3章 起動

セットアップが終了した後の「奔流」の起動方法を説明します。

注 意

以下で記述される製品名は、『水路不等流計算Ver. 5』で記述されています。お買い求めいただきました製品名に置き換えて作業をお進め下さい。

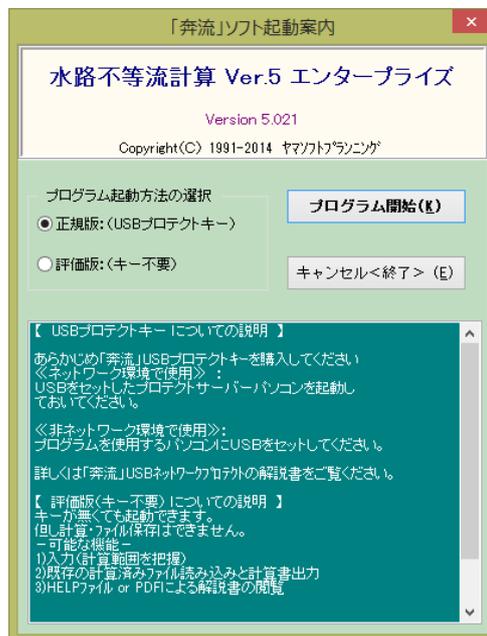
「奔流」の起動

操 作

あらかじめ、USBキー本体を差し込み「ネットワークサーバー」プログラムを起動していることが必要です。（詳細については「2章 セットアップ」 ネット版USBキードライバ(WIB U-KEY)のインストールをご覧ください)

1. 「すべてのプログラム」>「奔流」>「水路不等流計算Ver.5」をクリック

下図の[「奔流」ソフト起動案内]ボックスが表示されます。
正規版を選択し、[プログラム開始(K)]ボタンをクリックしてください。



2. メイン画面が表示されたら、解説書の「入門編」を参照してください。

第4章 ネット対応USBキー(WIBU-KEY)について

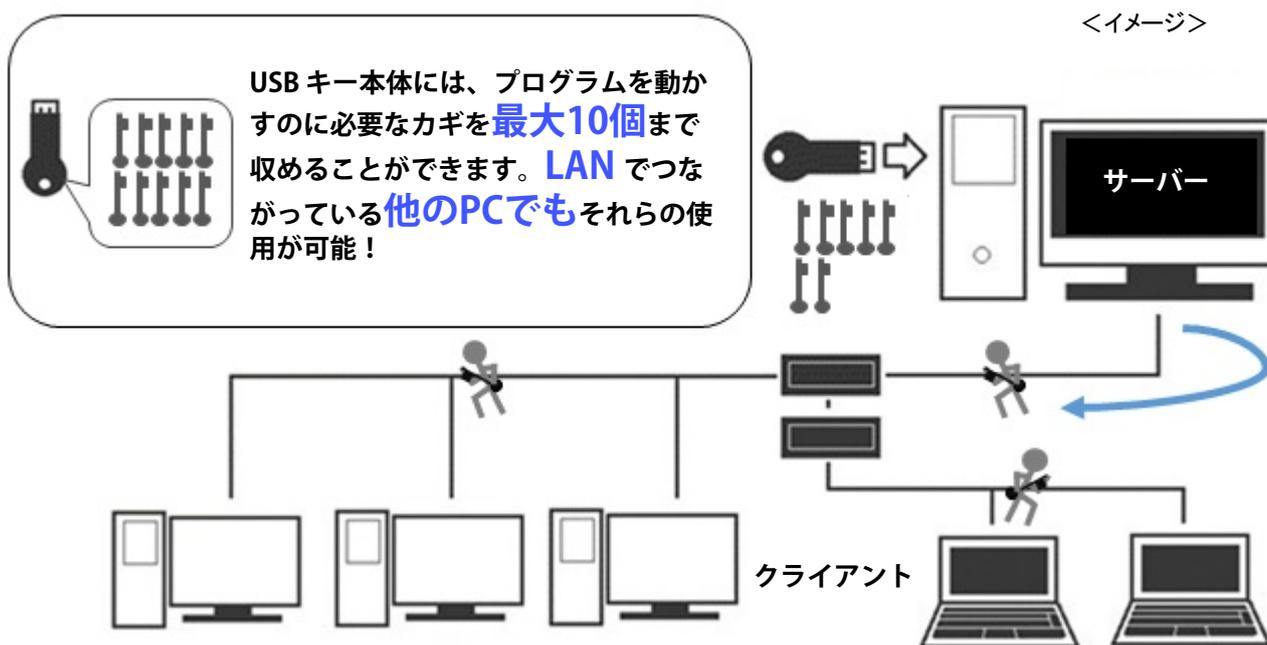
複数ライセンスに対応したネットワーク用プロテクト。ヤマソフトプランニング「奔流」シリーズ製品のネットワークプロテクトでの利用環境を提供します。プロテクトサーバを活用した「奔流」プログラム製品の集中管理が実現できます。

「奔流」ネット対応USBキー(WIBU-KEY)の概要とヒント

■ 内容

ネット対応USBキー(WibuKey)は、LANに対応するプロテクトシステムです。Windows, Vista/7/8を利用したLAN環境があれば、その他の特別な設備は必要ありません。

起動条件：サーバーおよびクライアントとなる各PCにUSBキードライバと「奔流」プログラムをインストールし、サーバーPCでWibuKeyの「ネットワークサーバー」を起動



※ 所有しているライセンス数の同時使用が可能です。

■ 注意

(他支店との接続などの) VPNを介した環境下での使用は推奨していません。そのため、VPN環境での設定に関するお問合せについてはお答えできませんのでご了承ください。

「奔流」 ネット対応USBキー (WIBU-KEY)に関するQ & A

ネットワークに関する代表的なQ&Aを幾つか掲載しています。このほかにも当社ホームページのQ&Aにはネットワークに関する情報が載せられていますのでご参考になさってください。
(<http://www.yamasoft.co.jp/>)

Q:「奔流」ネット対応USBキー版でソフトが起動できません。どうすればいいですか？

A:下記の点をチェックして下さい。

1. 「ネット対応 USB キードライバ(WIBU-KEY)」をインストールしていますか？
USBキー本体をパソコンに差し込んだだけではソフトは起動しません。差し込む前に幾つかの手順がありますので指示に従ってセットして下さい。(詳しくは「2章 セットアップ」ネット版 USB キードライバ(WIBU-KEY)のインストール)をご覧ください)
2. 「ネットワークサーバー」プログラムは起動していますか？
USBキードライバをインストールしUSBキー本体をパソコンに差し込んだとしても「ネットワークサーバー」プログラムを起動していなければ「奔流」ソフトは起動しません。まず「ネットワークサーバー」がUSB本体を差し込んでいるパソコンで起動しているか確認して下さい。詳しくは「2章 セットアップ」ネット版 USB キードライバ (WIBU-KEY)のインストール)をご覧ください。
3. 起動するためのキー情報がありますか？
すでに別のユーザー(他のパソコン)によって「奔流」ソフトを起動し起動するためのキー情報が無いことはありませんか？すでに誰かがキー情報を使っているかどうか、またどのパソコンによって使用されているかを確認するには、USB本体を差し込んでいるパソコンから[スタート]-[プログラム]-[WIBU-KEY]-[サーバーモジュール]をクリックしWkSvMonプログラムを起動させることで確認できます。そのソフトのツールバーに歯車の絵が着いた「Browse Network」ボタンがあります。このボタンをクリックするとスキャンが始まり現在の状況を確認できます。詳しくは「**●起動するためのキー情報調査**」をご覧ください。
4. USBキーを差し込む順番は正しいですか？
正しい順番は、まずUSBキーを差し込み、次にネットワークサーバーソフトを起動します。この順番が逆になったり、USBキーを一度抜いて又差し込んだ場合などは正しく認識しないことがあります。

Q: VerUpや追加購入でUSBキー本体は以前のを使用しキー情報のみ購入した場合はどうすればいいですか？

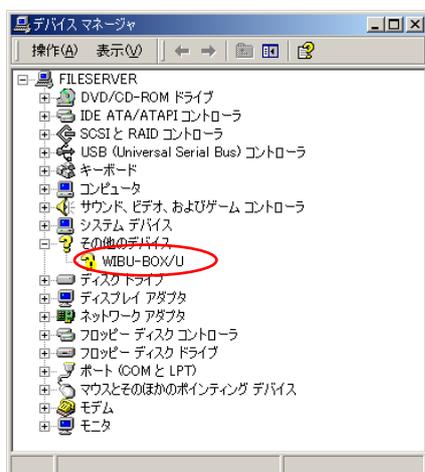
A: USBキー本体をYSPに送り返す必要はありません。お手持ちのUSBキー本体に新しいキー情報を上書きするだけで更新できます。詳しくは「VerUp時、追加購入時の作業」をご覧ください。

Q: WIBU-KEY を USB ポートに挿入しても認識してくれません。

A: WIBU-KEYを USBポートに挿入する前にサーバー用 USBドライバーをインストールする必要があります。

ドライバをインストールする前にWIBU-KEY をUSBポートに先に挿入し、その後ドライバーをインストールしても正しく認識しないことがあります。

(下図のようにデバイスマネージャに“?”マークが出ていれば正しく認識できていません。)



(参考)

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [システム]を選択していただくのと[システムのプロパティ]が表示されますので[ハードウェア]タブ内の[デバイスマネージャ]というボタンを選択して下さい。

その際には一度 WIBU-KEY ドライバーをプログラムの追加と削除で削除し、WIBU-KEY を USB ポートに挿入していない状況でドライバーのインストールを行って下さい。

その後 WIBU-KEY を挿入して下さい。キーインストール方法については「2章 セットアップ」ネット版 USB キードライバ(WIBU-KEY)のインストール)をご覧ください。

Q: すでに WIBU-KEY を使った別の会社のソフトを使用しています。一緒に使用してよいのでしょうか？

A: はい大丈夫です。ドライバー関係をすでにインストールしている場合でも、当社のマニュアル通りインストールを続行して下さい。

Q: すでに WIBU-KEY を使った別の会社のソフトを使用しています。他社のソフトは起動するのですがYSPのソフトは起動しません。

A: 他社の WIBU-KEY を抜いて YSP の WIBU-KEY だけ挿入しソフトを起動してみてください。その際に WIBU-KEY を挿入後にネットワークサーバーを起動し、その後当社ソフトを起動して下さい。正常に起動できれば他社の WIBU-KEY を挿入し、その後ネットワークサーバーを起動してご利用下さい。

起動するためのキー情報調査（起動できなかった時に参照して下さい）

サーバー用ネット対応USBキードライバ(WIBU-KEY)をインストールすると幾つかのファイルまたはプログラムが使用できるようになります。以下にそのファイルの説明をします。

【プログラムフォルダ】にできるプログラム

[スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]をポイントすると[WIBU-KEY]ができています。さらにそこにカーソルを持って行きポイントすると、サーバーモニタ、ネットワークサーバー、ワイブキーヘルプの3つのファイル(またはプログラム)ができます。

サーバーモニタ

[スタート]-[プログラム]-[WIBU-KEY]-[サーバーモニタ]をクリックすると下図のWkSvMonプログラムが起動します。



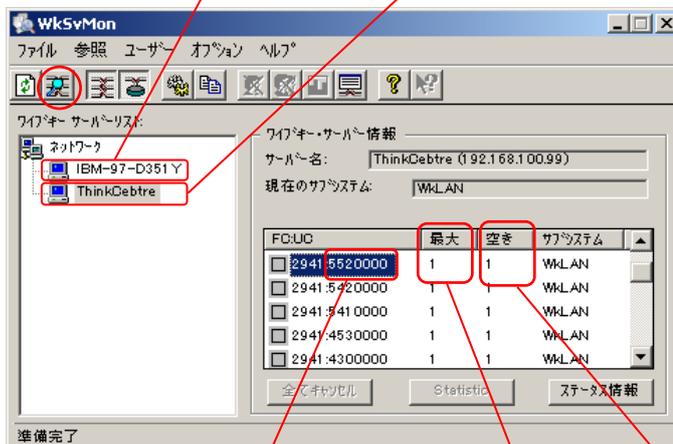
このプログラムはUSBキーの状態を確認することができ、現在誰がどの「奔流」ソフトを起動しているかを知ることができます。以下に、よく使用するボタンの説明をします。



Brows Networkボタン

クリックするとネットワークのスキャンが始まり、USBキーの状態を表示します。どのパソコンで現在使用しているか、どのソフトのキーをいくつ持っているかなどが分かります。（「参照クラスタービュー」にチェックが入っていることをご確認下さい）※但しネットワークサーバーが起動していないと表示されません。

使用パソコン名 サーバーパソコン名



ソフト名(シリアル番号下4桁+000)

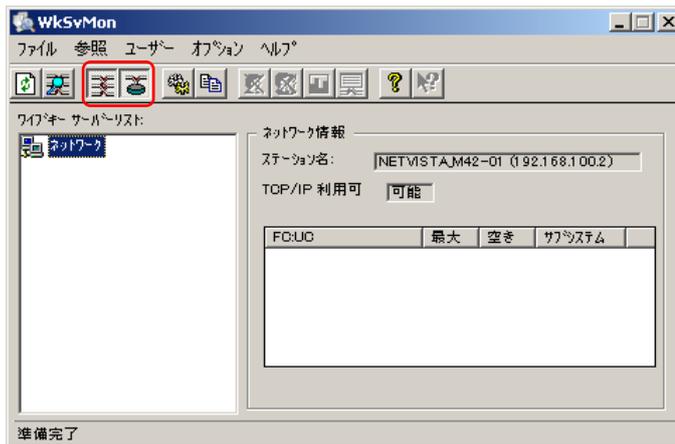
キー最大数

空きキー数

上図の状況はパソコン名「IBM-97-D351Y」がソフト名「河川等流不等流計算 エンタープライズ版 Ver5」(シリアル下4桁+000の数字5520000より確認ができる)を立ち上げており、サーバーパソコンは「ThinkCebtre」であること、そしてキー情報は1つ有り、現在使用できるキーは1であることが分かります。

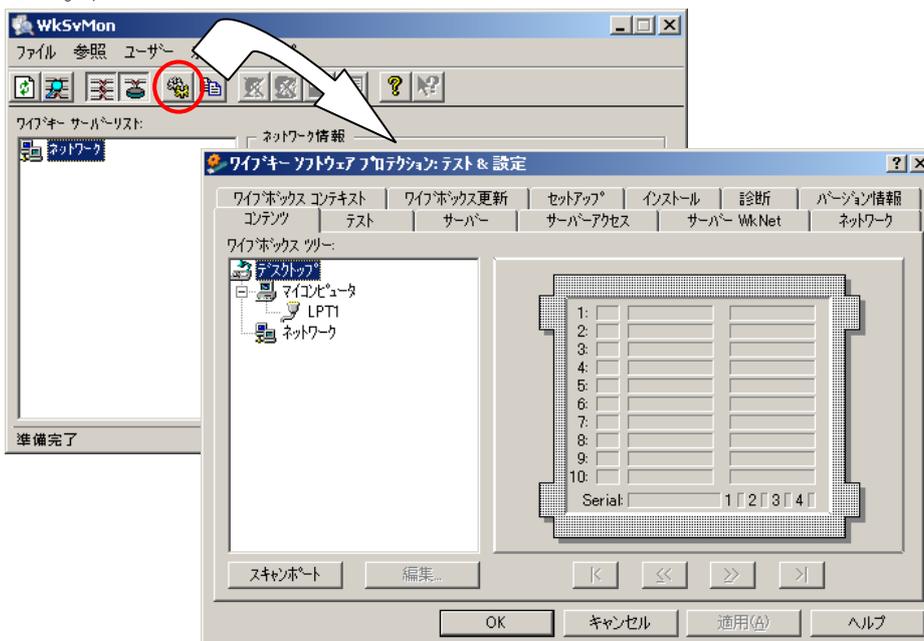
 WkLANボタン :  Wk Netボタン

このボタンは初期値のままボタンが押された状態にして下さい。USBキーを認識できなくなります。



 Control Panelボタン

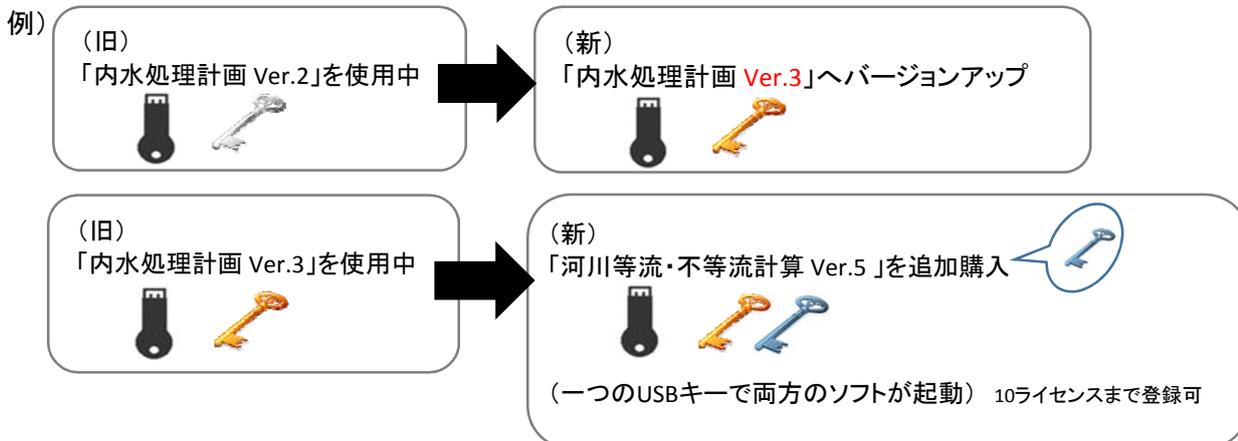
クリックすると下図の[ワイブキー ソフトウェア プロテクション テスト & 設定]ソフトが起動します。このソフトにより将来の「奔流」ソフトバージョンアップ時やキー情報追加などの処理をUSBキー本体を当社に送ることなく簡単に行うことができます。(詳しくは「USBキー本体にキー情報の追加をする場合」をご覧ください。)



ネットワークサーバーが起動していなくてもキーの情報を見ることが出来ます。

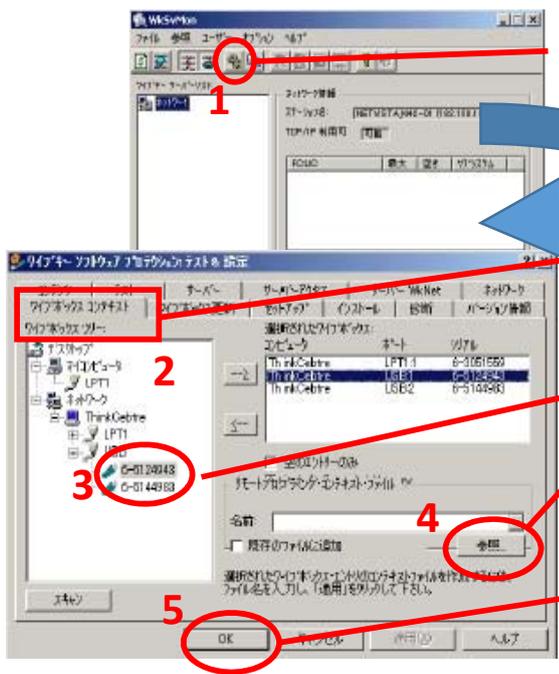
バージョンアップ時、追加購入時の作業

既にお持ちのUSBキー本体のキー情報を、新たに書き換える時の手順です。



ステップ 1: USBキー情報を書き出す

「スタート」>「プログラム」>「WibuKey」>「サーバーモニター」を起動する



「Control Panel」ボタンをクリックし、次のウインドを開く

「ワイブボックス コンテキスト」タブを開く ※1

書き出すUSB本体を選択する

「参照」をクリックし、キー情報を保存する場所を指定する

「OK」をクリックする
指定した場所に「.wbc」、もしくは「.rtc」という
拡張子のファイルが保存されます



※1
「ワイブボックス コンテキスト」タブが表示されていない時は、
左上のアイコンをクリックし、表示されたメニューから
「アドバンスドモード」を選択してください。

ステップ 2: 保存された「.wbc」(「.rtu」)ファイルを弊社まで(torrent@yamasoft.co.jp)送ってください。

弊社より、情報の更新された「.rtu」という拡張子のファイルが返送されます。



ステップ 3: 返信された「.rtu」ファイルをUSBキー本体に取り込む。

※ あらかじめ、USBキー本体をPCに取り付けておいてください。

「スタート」>「プログラム」>「WIBU-KEY」>「サーバーモニター」を起動する

1 「Control Panel」ボタンをクリックし、次のウインドを開く

2 「ワイブボックス更新」タブを開く

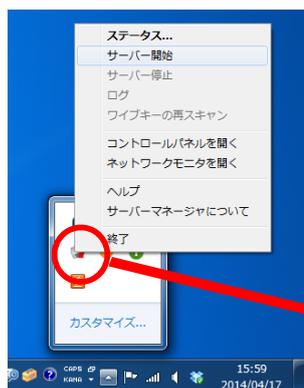
3 「参照」をクリックし、送られてきた「.rtu」を指定する

4 「適用」をクリックする

5 「OK」をクリックする

次のウインドが表示されれば、更新作業は完了です。

※ 一度使用した「.rtu」ファイルを使って他のUSBキーを情報更新することはできません。



※ ワイブキー ネットワークサーバーを利用の場合は、更新作業終了後、PCを再起動するか、タスクバーから一旦「サーバー停止」し、その後「サーバー開始」で再開してください。

このアイコンを右クリック

USBキーの故障（破損）を確認する方法



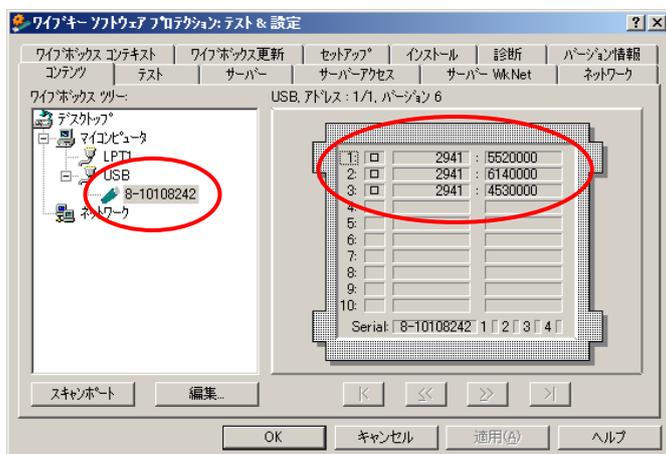
※事前にUSBキードライバ(WIBU-KEY)をUSBをセットするパソコンにインストールして下さい。

Windows2000/XP

スタート／設定／コントロールパネル／ワイブキー／
ワイブボックスツリー／USB

正常であれば下図の○内にUSBキー情報が、表示されます。

下図の場合は、3つのキー情報が入っています。



WindowsVistaの場合

スタート／コントロールパネル／クラシック表示／ワイブキー／
ワイブボックスツリー／USB

となります。

尚、WindowsVistaの場合、ワイブキーサーバーがサービスで稼働していない状態でサーバーモニターを起動するとエラーメッセージが表示されますのでご注意ください。

※上記の方法によりUSBキー情報が表示されない場合、ご連絡下さい。